2022年度　学部入試要項

Shape your world

APU

Ritsumeikan
Asia Pacific University

RITSUMEIKAN ASIA PACIFIC UNIVERSITY 2022

立命館アジア太平洋大学

学士課程
入学試験要項

2022年4月・9月入学

日本国内に在住する
国際学生対象

https://admissions.apu.ac.jp/

受験生の個人情報の取扱いについて（2022年入学者対象）

入学試験に際し、受験生から取得する個人情報は、次のとおりに取扱います。

1. 利用目的
   （1）入学試験の実施（出願処理・受験票等送付および入学試験の実施）および選考
   （2）合否の通知、発表
   （3）入学手続書類の送付
   （4）在留資格取得・更新に関する書類の作成
   （5）留学生オリエンテーションの案内の送付
   （6）入学前教育案内書類の送付
   （7）入学後の生活に関する案内（住宅斡旋、傷害保険および生活協同組合等）の送付
   （8）入学試験後の各種アンケート調査の送付

2. 個人情報の管理
   受験生の個人情報は、法令に則り、漏洩、滅失、き損等がないよう安全に管理します。

3. 個人データの提供を伴う業務委託
   個人データの取り扱いを含む業務の一部を個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者に委託することがあります。

4. 入学試験の統計資料について
   受験生から取得した個人情報は、各種の統計処理を施した上で、今後の入学試験の調査・研究の資料として利用するほか、進学希望者への情報公開に使用します。なお、公開される統計資料により個人が特定されることはありません。

EU一般データ保護規則（GDPR）に関する本学のポリシーは、アドミッションズサイト(https://admissions.apu.ac.jp/regulations/)より詳細を参照してください。

各種公式試験実施団体

JLPT日本語能力試験	主催：独立行政法人 国際交流基金／公益財団法人 日本国際教育支援協会 https://www.jlpt.jp
EJU日本留学試験	主催：独立行政法人 日本学生支援機構 https://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/eju/index.html
TOEFL® TEST	Test of English as a Foreign Language 主催：ETS（Educational Testing Service） http://www.ets.org/toefl
IELTS	International English Language Testing System 主催：ブリティッシュ・カウンシル https://www.ielts.org
ケンブリッジ英語検定	主催：ケンブリッジ大学英語検定機構 https://www.cambridgeenglish.org
TOEIC® TEST	Test of English for International Communication 主催：ETS（Educational Testing Service） https://www.ets.org/toeic
PTE Academic	Pearson Test of English Academic 主催：PEARSON https://pearsonpte.com/
実用英語技能検定	主催：公益財団法人 日本英語検定協会 https://www.eiken.or.jp
Duolingo English Test	主催：Duolingo https://englishtest.duolingo.com/

・TOEIC, TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITPはエデュケーショナル・テスティング・サービス（ETS）の登録商標です。この印刷物はETSの検討を受け、またはその承認を得たものではありません。
・L&RはLISTENING AND READINGの短縮形です。

教育研究上の目的

立命館アジア太平洋大学は教育研究上の目的として、1）～3）を前提とし、以下の通り定めています。

1）相互理解の立場でさまざまな国・地域の人々と協力できる国際感覚と国際的視野を身につけた日本人の養成
2）日本の高等教育機関で学び、日本を正しく理解し、国際社会で活躍する国際学生の養成
3）日本と諸外国の間の友好関係の構築と各国・地域の社会・経済の発展に寄与する人材の養成

アジア太平洋学部

アジア太平洋学部は、アジア太平洋地域の多様な政治、経済、社会、文化等に関する総合的な理解にたち、国際社会、環境と開発、観光等に関する基礎的および専門的知識を修得し、言語能力、コミュニケーション能力、問題解決能力を涵養し、アジア太平洋地域が直面する多様な諸課題を理解することにより、アジア太平洋地域の持続的発展と共生に貢献できる人材を育成することを目的とする。

国際経営学部

国際経営学部は、マネジメントに関する基礎的な知識を伝授し、異文化コミュニケーション能力を強化し、文化の多様性を維持することを通じて、グローバル化する企業やその他組織における経営上の諸問題の解決のために活躍する、職業倫理を備えた人材を育成することを目的とする。

本学はこの教育研究上の目的を達成するため、世界各地より特色ある学生の入学を募っています。

アドミッション・ポリシー

立命館アジア太平洋大学（APU）の基本理念「自由・平和・ヒューマニティ」、「国際相互理解」、「アジア太平洋の未来創造」に共感し、世界から集う学生とともに学び、異なる文化と価値観の違いを認めて理解し合い、多文化・多言語キャンパスからなる大学コミュニティにおいて日英両語で積極的に交流し、相互の学びに貢献する意思を持った学生を求める。

このような学びを行うためにAPUに入学する学部学生には、以下の資質・能力などを有することを求める。

1. 知識・技能
   - 大学での学習に必要な基本的知識
   - 大学での学習を遂行するために必要な英語または日本語の能力
2. 思考力・判断力・表現力
   - 主体的に課題を発見し問題解決に取り組むためのクリティカル・シンキングと分析力、創造力
   - 情報を正確に読み解く力、自分の考えを的確に表現し論理的に説明する力や数的思考力
3. 主体性・多様性・協働性
   - 目標に向かう行動力、やり抜く力
   - 他者との相互理解に基づき他者を巻き込みつつ、他者に貢献する態度
   - 多文化教育環境を十分に活用し「多文化協働学修」に参画する意欲

アジア太平洋学部

1. アジア太平洋地域を中心にグローバルな社会における「環境・開発」「観光学」「国際関係」「文化・社会・メディア」についての興味・関心
2. 多くの情報を統合し、多角的に物事を考え、それをまとめあげる力

国際経営学部

1. グローバル経営についての興味・関心
2. 社会的責任を理解し、世界市民としてアジア太平洋地域を中心に世界の発展に貢献する意欲

入学選抜においては、APUにおける学びに適した学部学生を受け入れるために、上記の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を総合的に判断する多様な入学選抜を行う。

本入試要項の対象区分は?

1. 日本国内に在住する国際学生を対象とした入学試験

・現在日本国内に居住しており、出願期間中も日本国内に居住しつづけ、入学日*1まで有効な在留資格（「短期滞在」または「永住」以外）を持っている者
・入学日までに在留資格（留学）の更新が可能である者*2。

こちらに当てはまる方は、「日本国内に在住する国際学生を対象とした入学試験」の対象です。

*1 春入学の場合2022年4月1日、秋入学の場合は2022年9月21日。
*2 現在「留学」以外の有効な在留資格を所持し、APU入学前に「留学」に変更予定の方は、直接出入国在留管理局に問い合わせし、自身で手続きを行ってください。あわせて、オンライン出願システム「その他の必要書類」ページで「入学時に在留資格『留学』取得予定者への確認書」を提出してください。確認書は、オンライン出願システム内にて取得できます。

その他の入学試験

1. 日本国籍保持者・永住者を対象とした入学試験

・出願時点で日本国籍（重国籍を含む）を保持している者
・出願時点で日本の在留資格が「永住」である者

こちらに当てはまる方は、「国内学生入学試験」の対象です。

本要項の内容は日本国内に在住する国際学生向けで、あなた向けの情報ではありませんので、下記のAPUアドミッションズ・オフィス（国内）に問い合わせください。ただし、日本国籍離脱の手続中の場合は、本要項裏面の問い合わせフォームより必要な情報を取得してください。両親のいずれかが日本国籍を持っている場合、志願者自身も日本国籍を保持している可能性があります。事前に必ず確認をしてください。合格後に日本国籍を保持していることが判明した場合、入学許可および授業料減免が決定していても取り消しとなります。

2. 日本国外に在住する国際学生を対象とした入学試験

・現在日本国外に居住しており、出願期間中も日本国外に居住しつづけている者

こちらに当てはまる方は「日本国外に在住する国際学生を対象とした入学試験」の対象です。

本要項の内容は、日本国内に在住する国際学生向けで、あなた向けの情報ではありません。日本国外に在住する国際学生向けの情報を確認するようにしてください。入試要項はアドミッションズサイト（https://admissions.apu.ac.jp/material_download/）よりダウンロードできます。

ただし、日米地位協定で定める身分（アメリカ合衆国軍の構成員及び軍属並びにそれらの家族）の方は、個々の事情に応じて適した入学試験を決定する必要があるため、出願前に本要項裏面の問い合わせフォームより必要な情報を取得してください。

自分にふさわしい入試分類について不明点がある場合は、出願前に下記より問い合わせてください。

問い合わせ先

国際学生入学試験
アドミッションズ・オフィス（国際）
お問い合わせは以下の問い合わせフォームより受け付けています。
https://admissions.apu.ac.jp/contact_us/
TEL: +81-977-78-1200
受付時間：平日9:00～17:30（日本時間）
火曜日9:30～11:30（日本時間）は閉室
URL: https://admissions.apu.ac.jp/

国内学生入学試験
アドミッションズ・オフィス（国内）
TEL: +81-977-78-1120
受付時間：平日 9:00～17:30（日本時間）
FAX: +81-977-78-1199
URL: http://www.apumate.net

目　次

出願から最終選考結果発表までの一般的な流れ 4

オンライン出願チェックリスト 5

1回生新入学

1. 募集人数....6
2. 出願資格....6
3. 選考 7
4. 選考日程 8

編入学・転入学

1. 募集人数....9
2. 出願資格....9
3. 選考 10
4. 2回生編入学・転入学志願者対象 選考日程....11
5. 全ての3回生編入学・転入学志願者対象 選考日程....12
6. 3回生編入学・転入学にあたっての注意点 12

出願方法 13

1. オンライン出願での提出書類と必要情報 14
2. 編入学・転入学志願者が提出するもの 21
3. 授業料減免 22
4. 入学検定料 23
5. オンラインアセスメント....24
6. 二次選考：面接（授業料減免を申請している方のみ）....25
7. 選考方法....25
8. 障がいのある志願者への受験上の配慮....26
9. 入学に際する医療上の注意事項 27

入学手続 28

1. 出願書類の原本提出 29
2. 入学手続締切 30
3. 入学手続金 30
4. 査証手続き....31

オンライン出願は、こちらから
https://admissions.apu.ac.jp/

出願から最終選考結果までの一般的な流れ

この表は一般的な流れを示したものであり、個別ケースによって異なります。出願から最終選考結果まで約3カ月半かかります。

ステップ1
オンライン出願システムにおいてアカウントを作成

↓

ステップ2
出願情報および出願書類アップロード
出願方法詳細は、p.14以降を確認

↓

一次選考

ステップ3
入学検定料を支払い、オンライン出願を完了してください。

↓

ステップ4
オンラインアセスメントを完了してください。詳細は、p.24を参照してください。

↓

ステップ5
一次選考結果発表
（一次選考合格者は二次選考へ進む）

↓

二次選考

ステップ6
オンライン面接（授業料減免を申請していない方、または3回生編入学・転入学志願者を除く）

↓

ステップ7
最終選考結果・授業料減免申請結果（申請者のみ）発表

合格後の手続き

合格後は、入学するために必要な手続きがあります。留学ビザ申請含め、入学手続の詳細は、p.28～31を参照してください。

オンライン出願チェックリスト

APUオンライン出願システム（https://admissions.apu.ac.jp/apply_online/）から出願してください。
・すべての書類はオンラインで提出することができます。
・オンライン出願で提出した書類を印刷して郵送する必要はありません。オンライン版を正本として取り扱います。
・英語または日本語以外で作成された証明書等は、英語または日本語の翻訳も併せてアップロードしてください（詳細はp.29参照）。

全員が提出するもの

☑	
☐	A. 基本情報
☐	B. 学歴
☐	C. 学歴関係書類（成績証明書や卒業証明書）
☐	D. 言語能力の証明
☐	E. 試験結果と証明書類
☐	F. エッセイ（再出願者は、再出願理由書含む）
☐	G. 推薦書
☐	H. 活動実績
☐	I. その他の受給予定奨学金
☐	J. 日本への入国歴
☐	K. その他の必要書類 写真、パスポートのコピー（保有者のみ）、在留カード（保有者のみ）、入学時までに在留資格「留学」へ変更する方のための確認書（該当者のみ）
☐	L. 電子署名とAPUサーベイ
☐	M. 入学検定料支払

編入学・転入学志願者が提出するもの

☐	A. 編入学・転入学希望者学修状況
☐	B. 編入学・転入学資格証明書類
☐	C. APU専門科目の単位認定申請（3回生編入学・転入学のみ）
☐	D. シラバス（3回生編入学・転入学のみ）

出願書類原本の保管

入学手続の一つとして、オンライン出願時にアップロードした証明書の原本もしくは、「原本証明がなされた複写」を本学に提出しなければなりません。そのため、原本は必ず保管しておいてください。また、提出された書類に、偽造や虚偽記載などの不正行為が発覚した場合は、たとえ入学後であっても入学許可を取り消す場合があります。

1回生新入学

日本国内に居住し、日本国籍（重国籍含む）・在留資格の「永住」を保持せず、1回生から入学を希望する方を対象としています。

1. 募集人数

今年度の国際学生を対象とした1回生新入学（学士課程）での募集人数は、下記の通りです。

	2022年4月入学	2022年9月入学
アジア太平洋学部	10	5
国際経営学部	10	5

2. 出願資格

次の出願資格1・2の**両方に**該当していることが必要です。

A. 出願資格1：学歴

(1) **通常の課程による12年の学校教育を修了した者もしくは入学日*までに修了見込みの者。**
上記に該当する場合は、出願資格1（学歴）を満たしています。続いて出願資格2（p.7参照）へ進んでください。

通常課程による12年の学校教育を修了もしくは修了見込みに該当しない者は、下記の(2)～(9)のいずれかに当てはまるか確認してください。当てはまる場合は、出願資格1（学歴）を満たしています。

(2) 日本において、外国の高等学校の課程相当として、日本の文部科学大臣が指定した教育施設を修了した者、また入学日*までに修了見込みの者
(3) 日本の文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者、または入学日*までに修了見込みの者
(4) 外国において、学校教育における課程が12年未満の場合で、日本の文部科学大臣が指定した入学準備課程または研修施設の課程を修了する必要がある者で修了した者、または入学日*までに修了見込みの者
(5) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCE Aレベルを保有する者、または入学日*までに保有見込みの者
(6) 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者、または入学日*までに修了見込みの者
(7) 日本および外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者、または合格見込みの者で入学日*までに18歳に達する者
(8) 本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で入学日*までに18歳に達する者
(9) 通常の学校教育の課程が11年の場合でも文部科学大臣が指定する11年以上の課程を修了したと認める学校の課程を修了した者、または入学日*までに修了見込みの者（2019年1月31日現在該当する課程は、ウズベキスタン共和国、スーダン共和国、ベラルーシ共和国、ペルー共和国、ミャンマー連邦共和国、ロシア連邦の各課程）

出願資格（学歴）を満たしているかを確認したい場合は、アドミッションズサイト（https://admissions.apu.ac.jp/how_to_apply/）にて、簡易的な資格確認ができます。

上記のいずれかの資格を入学までに満たすことを証明する資料を出願時点で提出する必要があります。最終選考結果発表後に、入学手続においてその資格を適切に満たしたことを証明する追加書類の提出が求められる場合があります。それらを証明する書類を定められた期日までに提出できない場合は、入学許可が取り消される場合があります。

そのほか、上記に該当しない学歴をお持ちの場合は、出願前に本要項裏面の問い合わせフォームより問い合わせてください。

留意事項

高等学校を中途退学した場合や、飛び級や繰り上げ卒業により、通常の課程（12年の初等・中等教育）を12年未満で修了したことにより、大学入学時に18歳未満の方は、出願前に本要項裏面の問い合わせフォームより必要な情報を取得してください。

*入学日とは、4月入学の場合2022年4月1日、9月入学の場合2022年9月21日を指しています。

B. 出願資格2：言語能力

以下の日本語または英語のいずれかの言語基準を満たす者。なお、条件を満たす場合は、言語能力試験のスコアによる言語能力証明書が免除されます。詳しくは、p.15～16を参照してください。

日本語の最低基準		
JLPT N1	JLPT N2	EJU「日本語」*
100点	120点	読解、聴解・聴読解：250点　記述：30点

*読解、聴解・聴読解と記述の両方の基準を満たす必要があります。

英語の最低基準**							
IELTS	IELTS Indicator	TOEFL iBT® Test	TOEFL iBT® Home Edition	TOEIC® L&R Test	ケンブリッジ英語検定	PTE Academic	英検
6.0*		75点		750点	169	50	準1級

*IELTS のスコアを提出する場合、上記の基準にわえて各項目が5.5以上である必要があります。
**TOEFL ITP® Test、IELTS（General Training Module）、TOEIC® Listening & Reading IP Test、PTE Generalは、受付けていません。

2022年4月入学希望者は「2019年6月1日以降」かつ出願締切日までに受験した試験のスコア、2022年9月入学希望者は「2019年9月1日以降」かつ出願締切日までに受験した試験のスコアのみ有効とします。

3. 選考

選考は、授業料減免に申請するか否かで異なります。授業料減免についてはp.22を参照してください。

授業料減免を申請する場合

選考は2段階に分かれています。2次選考に進むためには、1次選考を通過する必要があります。

1次選考
1. オンライン出願（詳細はp.14～23参照）
2. オンラインアセスメント（詳細はp.24参照）

↓

1次選考結果発表

↓

2次選考
オンライン面接（詳細は、p.25参照）

↓

最終選考結果発表

1次選考結果について
1次選考は、出願書類およびオンラインアセスメントテストの結果に基づき行われます。1次選考を通過した志願者に対して、2次選考に関する情報をEメールでお知らせします。

最終選考結果について
面接および出願書類に基づきます。

授業料減免を申請しない場合

選考は2段階に分かれています。授業料減免を申請しない場合は、オンラインアセスメントを中心に選考が行われます。

1次選考
1. オンライン出願（詳細はp.14～23参照）
2. オンラインアセスメント（詳細はp.24参照）

↓

1次選考結果発表

↓

オンラインアセスメントで実施される
ビデオ録画面接の内容を評価

↓

最終選考結果発表

1次選考結果について
1次選考は、出願書類およびオンラインアセスメントテストの結果に基づき行われます。1次選考結果は、Eメールでお知らせします。

最終選考結果について
オンラインアセスメントにおいて受けるビデオ録画面接および出願書類に基づきます。

最終選考結果は、最終選考結果発表日にアドミッションズサイト内にて発表します。ログインに必要な情報は最終選考結果発表日にEメールでお知らせします。電話やEメールなどによる選考結果やその理由等に関わる問い合わせは受け付けていません。

4. 選考日程

表中のNo.はp.30の入学手続締切のNo.に対応しています。特に、各セメスター最後の出願締切（No.3とNo.6）は、最終選考結果発表から入学手続完了までの期間が短くなっています。入学手続締切をよく確認のうえ、出願してください。なお、各締切日の延長は一切受け付けていません。

A. 一般選考日程

2022年4月入学

オンライン出願期間		一次選考	二次選考*		最終選考	No.
出願開始日	出願締切日	結果発表	日程	実施方法	結果発表	
2021年 6月29日（火）	2021年 7月29日（木）	2021年 8月26日（木）	2021年 9月11日（土） 2021年 9月12日（日）	オンライン面接	2021年 9月27日（月）	1
2021年 9月20日（月）	2021年 10月20日（水）	2021年 11月5日（金）	2021年 11月20日（土） 2021年 11月21日（日）		2021年 12月13日（月）	2
2021年 11月22日（月）	2022年 1月12日（水）	2022年 1月27日（木）	2022年 2月12日（土） 2022年 2月13日（日）		2022年 3月1日（火）	3

2022年9月入学

オンライン出願期間		一次選考	二次選考*		最終選考	No.
出願開始日	出願締切日	結果発表	日程	実施方法	結果発表	
2021年 11月22日（月）	2022年 1月12日（水）	2022年 1月27日（木）	2022年 2月12日（土） 2022年 2月13日（日）	オンライン面接	2022年 3月1日（火）	4
2022年 1月31日（月）	2022年 3月2日（水）	2022年 3月17日（木）	2022年 4月2日（土） 2022年 4月3日（日）		2022年 4月25日（月）	5
2022年 4月18日（月）	2022年 5月18日（水）	2022年 6月2日（木）	2022年 6月18日（土） 2022年 6月19日（日）		2022年 7月11日（月）	6

*授業料減免を申請している方のみが対象となります。

編入学・転入学

日本国内に居住し、日本国籍（重国籍含む）・在留資格の「永住」を保持せず、編入学・転入学を希望する方を対象としています。

1. 募集人数

今年度の国際学生を対象とした編入学・転入学試験（学士課程）での募集人数は、下記の通りです（日本国外在住者の数も含む）。

	2回生編入学・転入学	3回生編入学・転入学
アジア太平洋学部	10	15
国際経営学部	20	28

2. 出願資格

次の出願資格1と2の**両方に**該当していることが必要です。

A. 出願資格1：学歴

編入学

学校を卒業した者が、教育課程の一部を省いて途中から履修すべく他の種類の学校に入学すること（途中年次への入学）です。

2回生編入学・3回生編入学

次の（1）～（3）のいずれかに該当している者。

（1）短期大学を卒業した者、または入学日[*1]までに卒業見込みの者。
（2）日本の高等専門学校を卒業した者、または入学日[*1]までに卒業見込みの者。
（3）日本の文部科学大臣が定める基準を満たす専修学校の専門課程を修了した者、または入学日[*1]までに修了見込みの者。ただし日本の学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。

転入学

教育課程の一部を省いて途中から履修すべく同じ種類の学校に入学をすることです。学士課程修了または在籍中の方が本学の途中年次に入学する場合、転入学となります。

2回生転入学

次の（1）～（2）のいずれかに該当する者。

（1）以下の全てを満たす者。
- 日本国外の大学（学士課程）に1年以上在学していること、または入学日[*1]までに1年次修了見込みであること。
- 通常の教育課程[*2]による13年の学校教育を修了していること、または入学日[*1]までに修了見込みであること。
- 在籍する大学（学士課程）において、卒業に必要な単位数の1/4以上を修得済み、または入学日[*1]までに修得見込みであること。

（2）日本の大学（学士課程）に1年以上在学し、30単位以上を修得している者、または入学日[*1]までに1年次修了見込みかつ30単位以上修得見込みの者。

3回生転入学

次の（1）～（2）のいずれかに該当する者。

（1）以下の全てを満たす者。
- 日本国外の大学（学士課程）に2年以上在学していること、または入学日[*1]までに2年次修了見込みであること。
- 通常の教育課程[*2]による14年の学校教育を修了していること、または入学日[*1]までに修了見込みであること。
- 在籍する大学（学士課程）において、卒業に必要な単位数の1/2以上を修得済み、または入学日[*1]までに修得見込みであること。

（2）日本の大学（学士課程）に2年以上在学し、60単位以上を修得している者、または入学日[*1]までに2年次修了見込みかつ60単位以上修得見込みの者。

上記のいずれかの資格を入学までに満たすことを証明する資料を出願時点で提出する必要があります。最終選考結果発表後に、入学手続きにおいてその資格を適切に満たしたことを証明する追加書類の提出が求められる場合があります。それらを証明する書類を定められた期日までに提出できない場合は、入学許可が取り消される場合があります。そのほか、上記に該当しない学歴をお持ちの場合は出願前に本要項裏面の問い合わせフォームよりお問い合わせください。

[*1] 入学日は、4月入学の場合4月1日、9月入学の場合9月21日です。
[*2] 通常の学校教育の課程が11年の場合でも文部科学大臣が指定する11年以上の課程を修了したと認める学校の課程（2020年1月31日現在該当する課程は、ウズベキスタン共和国、スーダン共和国、ベラルーシ共和国、ペルー共和国、ミャンマー連邦共和国、ロシア連邦の各課程）を修了した者のうち、12年目または13年目の教育として教育機関に在籍している場合は、出願前に本要項裏面の問い合わせフォームより、出願資格（学歴）を選択し、さらに詳しい情報を取得してください。

B. 出願資格2：言語能力

以下の日本語または英語のいずれかの言語基準を満たす者。なお、条件を満たす場合は、言語能力に関する証明書提出を免除される場合があります。詳しくは、p.15を参照してください。

日本語の最低基準		
JLPT N1	JLPT N2	EJU「日本語」*
110点	140点	読解、聴解・聴読解：280点　記述：35点

*読解、聴解・聴読解と記述の両方の基準を満たす必要があります。

英語の最低基準**							
IELTS	IELTS Indicator	TOEFL iBT® Test	TOEFL iBT® Home Edition	TOEIC® L&R Test	ケンブリッジ英語検定	PTE Academic	英検
6.5*		85点		800点	176	58	1級

*IELTSのスコアを提出する場合、上記の基準にくわえて各項目が6.0以上である必要があります。
**TOEFL ITP® Test、IELTS（General Training Module）、TOEIC® Listening & Reading IP Test、PTE Generalは、受付けていません。

2022年4月入学希望者は「2019年6月1日以降」かつ出願締切日までに受験した試験のスコア、2022年9月入学希望者は「2019年9月1日以降」かつ出願締切日までに受験した試験のスコアのみ有効とします。

3. 選考

2回生編入学・転入学志願者の選考は、授業料減免に申請するか否かで異なります。授業料減免についてはp.22を参照してください。3回生編入学・転入学に出願する場合は、授業料減免に申請するか否かにかかわらず、右下の選考プロセスとなります。

授業料減免を申請する 2回生編入学・転入学の場合

選考は2段階に分かれています。2次選考に進むためには、1次選考を通過する必要があります。

1次選考
1. オンライン出願（詳細はp.14～23参照）
2. オンラインアセスメント（詳細はp.24参照）

↓

1次選考結果発表

↓

2次選考
オンライン面接（詳細は、p.25参照）

↓

最終選考結果発表

1次選考結果について

1次選考は、出願書類およびオンラインアセスメントテストの結果に基づき行われます。1次選考を通過した志願者に対して、2次選考に関する情報をEメールでお知らせします。

最終選考結果について

面接および出願書類に基づきます。

授業料減免を申請しない 2回生編入学・転入学または 全ての3回生編入学・転入学の場合

選考は2段階に分かれています。こちらに該当する場合は、オンラインアセスメントを中心に選考が行われます。

1次選考
1. オンライン出願（詳細はp.14～23参照）
2. オンラインアセスメント（詳細はp.24参照）

↓

1次選考結果発表

↓

オンラインアセスメントで実施される
ビデオ録画面接の内容を評価

↓

最終選考結果発表

1次選考結果について

1次選考は、出願書類およびオンラインアセスメントテストの結果に基づき行われます。1次選考結果は、Eメールでお知らせします。

最終選考結果について

オンラインアセスメントにおいて受けるビデオ録画面接および出願書類に基づきます。

最終選考結果は、最終選考結果発表日にアドミッションズサイト内にて発表します。ログインに必要な情報は最終選考結果発表日にEメールでお知らせします。電話やEメールなどによる選考結果やその理由等に関わる問い合わせは受け付けていません。

4. 2回生編入学・転入学志願者対象 選考日程

表中のNo.はp.30の入学手続締切のNo.に対応しています。特に、各セメスター最後の出願締切（No.3とNo.6）は、最終選考結果発表から入学手続完了までの期間が短くなっています。入学手続締切をよく確認のうえ、出願してください。なお、各締切日の延長は一切受け付けていません。

A. 一般選考日程

2022年4月入学

オンライン出願期間		一次選考	二次選考*		最終選考	No.
出願開始日	出願締切日	結果発表	日程	実施方法	結果発表	
2021年 6月29日（火）	2021年 7月29日（木）	2021年 8月26日（木）	2021年 9月11日（土） 2021年 9月12日（日）	オンライン面接	2021年 9月27日（月）	1
2021年 9月20日（月）	2021年 10月20日（水）	2021年 11月5日（金）	2021年 11月20日（土） 2021年 11月21日（日）		2021年 12月13日（月）	2
2021年 11月22日（月）	2022年 1月12日（水）	2022年 1月27日（木）	2022年 2月12日（土） 2022年 2月13日（日）		2022年 3月1日（火）	3

2022年9月入学

オンライン出願期間		一次選考	二次選考*		最終選考	No.
出願開始日	出願締切日	結果発表	日程	実施方法	結果発表	
2021年 11月22日（月）	2022年 1月12日（水）	2022年 1月27日（木）	2022年 2月12日（土） 2022年 2月13日（日）	オンライン面接	2022年 3月1日（火）	4
2022年 1月31日（月）	2022年 3月2日（水）	2022年 3月17日（木）	2022年 4月2日（土） 2022年 4月3日（日）		2022年 4月25日（月）	5
2022年 4月18日（月）	2022年 5月18日（水）	2022年 6月2日（木）	2022年 6月18日（土） 2022年 6月19日（日）		2022年 7月11日（月）	6

*授業料減免を申請している方のみが対象となります。

5. 全ての3回生編入学・転入学志願者対象 選考日程

A. 一般選考日程

3回生編入学・転入学を希望する場合は、以下の日程で出願してください。

2022年4月入学

オンライン出願期間		一次選考結果発表	最終選考結果発表	No.
出願開始日	出願締切日			
2021年 8月30日（月）	2021年 9月29日（水）	2021年 10月14日（木）	2021年 12月6日（月）	7
2021年 11月1日（月）	2021年 12月1日（水）	2021年 12月16日（木）	2022年 1月31日（月）	8

2022年9月入学

オンライン出願期間		一次選考結果発表	最終選考結果発表	No.
出願開始日	出願締切日			
2022年 1月31日（月）	2022年 3月2日（水）	2022年 3月17日（木）	2022年 4月25日（月）	9
2022年 4月4日（月）	2022年 5月11日（水）	2022年 5月26日（木）	2022年 7月11日（月）	10

6. 3回生編入学・転入学にあたっての注意点

本学への入学前に高等教育機関で2年間の学修を修めていても、日本の教育システムならびに就職活動の関係で、2回生編入学・転入学のほうが望ましい場合があります。以下の点について理解した上で、入学後の学修や就職活動の計画についてよく検討してから出願してください。

3回生編入・転入生の場合、専門教育科目として最低10単位の単位認定を受けることが望ましいと考えられています。ただし、単位認定をされた場合も、課外活動やアルバイト・就職活動・その他の活動等に一定の時間を費やすと、卒業に必要な単位数を2年以内に修得することが困難になる場合があります。

一般的に、就職活動は3回生の後半から4回生まで続くこともあります。特に日本で就職活動をする場合は、一定の時間が必要となるため、2年間で卒業できるよう授業を履修し、単位を修得することが困難になる場合があります。さらに、日本での就職を希望する場合には、一定量の日本語学習が同時に求められます。以上の点から、日本での就職を希望する場合は、2回生編入学・転入学を強く推奨しています。

また、3回生編入学・転入学の場合、日本語または英語科目は必修となりませんが、希望者は履修することができます。一方で、言語科目には一定の学修時間を要するため、専門教育科目と並行して履修し2年間で卒業することは非常に困難な場合が多くあります。そのため、日本語または英語科目を履修したい場合についても、2回生編入学・転入学を強く推奨しています。

出願方法

ステップ1
APUオンライン出願システム（https://admissions.apu.ac.jp /apply_online/）のアカウントを作成してください。

↓

ステップ2
・APUオンライン出願システム内で、必要な情報を入力し、次のページ以降に記載される必要書類を提出してください。
・志願者本人が必要情報の入力および書類のアップロードをしてください。その際、入学基準言語が日本語の場合は日本語で、入学基準言語が英語の場合は英語で入力してください。英語または日本語以外で作成された書類は、**原語版の書類とあわせて**英語または日本語の翻訳文書を提出してください。翻訳書類の詳細は、p.29を参照してください。

↓

ステップ3
入学検定料を支払い、出願締切日当日の日本時間23:59までにオンライン上で出願を完了させてください。
なお、オンラインアセスメントの締切も出願締切日の日本時間23:59です。

出願にあたっての注意点

・**提出された書類の偽造、提出した情報における虚偽記載や剽窃行為があった場合、オンラインアセスメントを含む1次選考や2次選考で不正行為があった場合は、不合格となります。**また、合格決定後や入学後に判明した場合は、合格取消ならびに入学許可取消となります。なお、不正とみなされる行為が確認された場合の取扱いについては、アドミッションズサイト（https://admissions.apu.ac.jp/how_to_apply/forgery_policy）を参照してください。
・**合格者の同一学部かつ同一入学期（2022年4月、2022年9月）への再出願は認めていません。**合格者の再出願が判明した場合、面接および合否の判定は行いません。その場合、入学検定料の返金もできません。
・合格後（入学手続時）に証明書の原本、もしくは原本証明がなされた複写*の提出が必要になります。合格後（入学手続時）に提出された書類が出願時にアップロードした書類と異なる場合、または提出できない場合は、入学許可を取り消します。原本は必ず保管しておいてください。

* 公的機関（当該書類を発行した機関が望ましい）が、原本と同じものであると認め公印を押した写しのこと。詳細な作成方法はアドミッションズサイト（https://admissions.apu.ac.jp/material_download/）で確認できます。

1. オンライン出願での提出書類と必要情報

1回生新入学出願希望者と編入学・転入学出願希望者では必要書類が異なります。以下A～Mのセクションは、APUオンライン出願システム内の各ページを指しています。A. 基本情報は、「出願基本情報」「志願者情報」「緊急時連絡先と経費支弁者」「APU海外連絡窓口・エージェント情報」に関する情報をまとめて説明しています。

A. 基本情報

オンライン出願システム内で必要な情報を入力してください。国・地域および都市は、本学に入学するまでの情報を使用してください。

志願者情報では、パスポートに記載されている氏名・生年月日・性別*・国籍などの個人情報を入力してください。

* 性別に関する情報は、学籍登録に使用されます。現在、学籍登録システムは男性と女性の2つの性別選択しかできないため、パスポートに記載の性別を選んでください。パスポートにその他と記載がある場合や本学の性の多様性に関する取り組みを詳しく知りたい場合は、本要項裏面の問い合わせフォームから詳細な情報を取得できます。なお、p.32に「性の多様性に関する基本方針」を掲載していますので、参照してください。

B. 学歴

オンライン出願システム「学歴」ページ内でAdd Newボタンを押して、小学校から現在までのすべての学歴を入力してください。学士課程、日本の語学学校やその他の学歴がある場合も必ず入力してください。

学歴に関わる出願資格は、p.7またはp.9を参照してください。なお、現在、アルバイト以外の職業についている場合は、現職についても必ず入力してください。

C. 学歴関係書類

成績証明書

下記の成績証明書と共通試験の両方がある場合は両方、提出してください。共通試験の詳細は、p.17を参照してください。複数持っている場合は、全て提出してください。成績証明書を提出する際は、評価基準に関する書類も提出してください。語学学校の成績表は提出不要です。

1回生新入学

- 出願時にすでに高等学校を卒業している方は**高等学校における3年間分**の成績証明書をアップロードしてください。出願時に大学または高等教育機関に1年以上在籍している場合は、あわせて当該教育機関の成績証明書をアップロードしてください。すでに大学で学位をとっている場合は、大学の成績証明書のみアップロードしてください。
- 出願時に高等学校在学中の方は出願日から2ヶ月以内に発行された**2年間以上分**の成績証明書を提出してください。

2回生編入学・転入学

- 高等学校の成績証明書と高等学校卒業後に所属した高等教育機関の成績証明書をアップロードしてください。1年半以上分の大学・短大における成績証明書を提出できる場合には、高校の成績証明書の提出は必要ありません。その場合、オンライン出願システム内において高等学校での成績証明書をアップロードする箇所には大学・短大の成績を提出してください。ただし、お手元に高等学校の成績証明書がある場合は、その証明書の提出を推奨しています。

3回生編入学・転入学

- 高等学校卒業後に所属した高等教育機関の成績証明書（高等教育機関に在学中の方は**1.5年間分以上**の成績証明書）をアップロードしてください。

卒業証明書または卒業見込み証明書

1回生新入学

・高等学校を卒業している場合、高等学校の卒業証明書のアップロードが必須です。
・出願時に高等学校に在学中の場合、用意できる者に限り、高等学校の卒業見込証明書を提出してください。卒業見込証明書のアップロードは必須ではありません。ただし出願資格を確認するために、最終教育歴（12年目相当の教育履修歴等）について本学より志願者に問い合わせをする場合があります。
・出願時にすでに大学または高等教育機関を卒業している方は当該教育機関の卒業証明書をアップロードしてください。大学を卒業している場合は、高等学校の卒業証明書の提出は必要ありません。

編入学・転入学

・高等教育機関を卒業している場合、高等教育機関の卒業証明書および学位を証明する書類をアップロードしてください。
・本学に編入学希望で出願時に高等教育機関に在学中の場合（学士課程在籍者を除く）、用意できる場合に限り、高等教育機関の卒業見込証明書を提出してください。併せて現在の課程を修了後、大学の学士課程2回生もしくは3回生へ編入が可能であることを証明する書類や高等教育機関のウェブサイトの該当部分等をアップロードしてください。

出欠記録について

日本国内で日本語学校へ在籍している、もしくは在籍していた場合
在籍期間に関わらず、すべての出欠記録をオンライン出願時にアップロードしてください。

日本国内で専修学校・その他教育機関等へ在籍している、もしくは在籍していた場合
出欠記録が発行される方のみ、オンライン出願時にアップロードしてください。

ホームスクールでの教育課程を経ている志願者

ホームスクールでの教育課程を経ている場合、SAT、ACTまたはGEDのスコアレポートの提出を強く推奨します。審査に必要と判断した場合は、スコアレポートの提出を追加で求めることがあります。

D. 言語能力の証明

あなたの言語能力を証明するために提出する言語能力試験を一つ選択してください。p.7またはp.10に記載の試験を有効な言語能力試験として認めます。
・2022年4月入学：2019年6月1日以降かつ出願締切日までに受験した試験結果のみが受付可能です。
・2022年9月入学：2019年9月1日以降かつ出願締切日までに受験した試験結果のみが受付可能です。

日本語基準の志願者

出願の前に

下記のいずれかに該当する日本語基準の志願者は、日本語能力試験結果の提出は不要です。
・日本国内で、直近3年間（見込含む）、通常の課程による学校教育を日本語で受けた者。
・日本国外で、直近3年間（見込含む）、通常の課程による学校教育を日本語で受けた場合は、そのことを証明する学校からのレターまたは公式ホームページのコピーを提出できる者。

言語能力証明書の提出免除の場合は、オンライン出願システム「言語能力の証明方法」ページ内で該当する条件を選択してください。いずれの条件にも当てはまらないときは、p.7またはp.10にある言語能力試験の結果を提出してください。

英語基準の志願者

出願の前に

下記のいずれかに該当する英語基準の志願者は、英語能力試験結果の提出は不要です。

- アイルランド、アメリカ合衆国、アンティグア・バーブーダ、イギリス、オーストラリア、ガイアナ、カナダ（ケベック州を除く）、グレナダ、ジャマイカ、シンガポール、セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、セントビンセント・グレナディーン、ドミニカ国、トリニダード・トバゴ、ニュージーランド、バハマ、バルバドス、ベリーズのいずれかの国において、12年目の教育課程を修了もしくは修了見込みの者。
- 上記の国以外で、直近3年間、通常の課程による学校教育を英語で受けた場合は、そのことを証明する学校からのレターまたは公式ホームページのコピーを提出できる者。
- 国際バカロレア（International Baccalaureate）のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。
- 英語で実施された課程において、学士号または修士号を取得している者。
- 以下の資格試験において一定のスコアを満たす者。
  Old SAT（Critical Reading and Writing）：1100点以上
  New SAT（Evidence-Based Reading and Writing）：590点以上
  ACT：25点以上（「English（英語）」「Reading（読解）」の平均点が25点以上）

言語能力証明書の提出免除の場合は、オンライン出願システム「言語能力の証明方法」ページ内で該当する条件を選択してください。いずれの条件にも当てはまらないときは、p.18にある言語能力試験の結果を提出してください。

COVID-19の影響により試験結果が提出できない場合

英語能力証明書が提出できない場合：

- 出願締切までにDuolingo English Testを受験し、出願締切前までにあなたの英語教員に言語能力認定書を提出するよう依頼してください。通常、結果は試験終了後数日以内に確認できます。

日本語能力証明書を提出できない場合：

- J-CATの受験をオンライン出願システムより申し込んでください。出願締切後に本学から受験方法に関しての連絡をします。
- JPTのスコアを取得している場合は、スコアをアップロードしてください。

English Proficiency Evaluation（英語基準のみ）

言語スコアを提出できない場合は、Duolingo English Testのスコアとあわせて所定書式「English Proficiency Evaluation」を提出してください。所定書式「English Proficiency Evaluation」のみの提出では、言語能力証明の基準を満たしませんので注意してください。

下記のリンクより所定書式にアクセスすることができます。このリンク先とあなたのオンライン出願番号を言語指導教員等（認定者）へ伝えてください。認定者はそのリンク先よりオンライン上で必要事項を入力し、電子署名を行うことで、本学へ直接提出できます。その内容を志願者本人が見ることはありません。また、認定者は志願者のことを最低半年以上指導したことがある人に依頼してください。認定書には、必ず英語または日本語で入力するよう依頼をしてください。それ以外の言語では受付できません。

English Proficiency Evaluation：http://r.apu.jp/EnglishPE

E. 試験結果と証明書類

オンライン出願システム「言語能力試験および共通試験」ページでテストを追加ボタンをクリックして、提出する言語能力試験と共通試験を選択し、「試験結果と証明書類」ページで原本コピーをアップロードしてください。有効な試験は次のとおりです。

日本語能力試験

試験	提出方法
日本留学試験（EJU）	成績通知書の原本コピーをアップロードする。
日本語能力試験（JLPT）	成績に関する証明書の原本コピーをアップロードする。

英語能力試験

試験*	提出方法
ケンブリッジ英語検定	・ID NumberとSecret Numberを入力する。 ・結果ステートメントをオンライン出願システムへアップロードする。
Duolingo English Test	オンライン出願システム内にスコアを入力し、Duolingoウェブサイトでスコア送付依頼を行う。Duolingoの試験結果は、本学所定のEnglish Proficiency Evaluationとあわせて提出をした場合のみ、有効なスコアとして取り扱います。English Proficiency Evaluationの詳細は、p.16を参照してください。
英検	試験結果の原本コピーをオンライン出願システムへアップロードする。
IELTS/IELTS Indicator	成績証明書（Test Report Form）をオンライン出願システムへアップロードする。
PTE Academic	スコアレポートの原本コピーをオンライン出願システムへアップロードする。
TOEFL iBT® Test TOEFL iBT® Home Edition TOEFL ITP® Plus for China	MyBestスコアのスコアレポートでの出願が可能です。 ・TOEFLウェブサイトでスコアレポートの送付依頼を行う。団体コードは、2791です。 ・スコアレポートの送付依頼を行った日をオンライン出願システムへ入力する。 ・スコアレポートをアップロードする。
TOEIC® L&R Test	スコアレポートの原本コピーをオンライン出願システムへアップロードする。

*TOEFL ITP® Test、IELTS（General Training Module）、TOEIC® Listening & Reading IP Test、PTE Generalは、受付けていません。

共通試験

試験	提出方法
Abitur	Abitur証明書をアップロードしてください。
ACT	試験実施団体から本学へ直送依頼をした後で、試験結果証明書をアップロードしてください。団体コードは、5475です。
Baccalaureate	成績証明書をアップロードしてください。ただし、ディプロマを取得できなかった場合、本学への入学資格が取り消されることがあります。
BTEC	下記のいずれかの試験結果をアップロードしてください。 ・Level 3 Diploma/National Diploma ・Level 3 Extended Diploma/National Extended Diploma ・その他Level 4以上の試験
EJU 日本留学試験	下記の試験結果をアップロードしてください。 総合科目＋数学（コース1）

GCE A Level*	最低2科目以上またはAS Level 4科目以上の試験結果をアップロードしてください。
GCE A Level（シンガポール）	3科目の試験結果をアップロードしてください。
GCE A Level（スリランカ）	3科目以上の試験結果(Official Statement)をアップロードし、Reference Numberを入力してください。
Pearson/Edexcel International A Levels (IAL)*	最低2科目以上またはAS Level 4科目以上の試験結果をアップロードしてください。この試験による出願資格は認められません。
General Educational Development (GED)	GED公式の証明書をアップロードしてください。
Hong Kong Diploma of Secondary Education Examination (HKDSE)	コア科目4科目および選択科目1科目以上が必要です。Predicted Score も可。
International Baccalaureate (IB) Diploma	IB Predicted Scoreも可。ただし、IBディプロマを取得できなかった場合、本学への入学資格が取り消されることがあります。
SAT (New) (Reading & Writing + Mathematics)	試験実施団体から本学へ直送依頼をした後で、試験結果証明書をアップロードしてください。団体コードは、2791です。
SAT (Old) (Critical Reading + Mathematics + Writing)	試験実施団体から本学へ直送依頼をした後で、試験結果証明書をアップロードしてください。団体コードは、2791です。
Senior Secondary School Certificate Examination Results	試験結果をアップロードしてください。

*これらの試験は、3科目以上のA Levelの科目提出を強く推奨します。

Advanced Placement (AP) 試験
科目とスコアに関する情報を入力し、試験結果証明書をアップロードしてください。

その他共通試験結果証明書
対象となる共通試験に記載の無いその他の共通試験結果を持っている場合は、2つまでアップロードしてください。

F. エッセイ
オンライン出願システム内の説明に従い、志願者本人がエッセイを作成してください。文字数に制限があるので注意してください。APUは 学問的誠実性（academic honesty）を重要視しています。そのため不誠実な行為に対しては厳しい措置をとります。その学問的誠実性チェックの一環として、記入されたエッセイと、過去に提出されたすべてのエッセイとの類似度をチェックしています。他者のエッセイを転用した場合も不正行為として扱います。これらの行為が確認された場合は不合格となりますので、絶対に行わないでください。合格が決定した後であっても、不正行為が判明した場合は合格は取り消されます。APUは誠実に取り組む志願者を高く評価します。

本学への再出願を希望する方は、再出願理由書も提出してください。

G. 推薦書
志願者を最低半年以上知っている最終出身学校の教員（語学学校等も可）もしくは勤務先・インターンシップ先（アルバイト先は除く）の上司・雇用主に依頼してください。推薦者の情報をオンライン出願システムの中にある推薦書のセクションに入力してください。入力後、推薦書フォームが自動的に推薦者にEメールで送られますので、届いているかを推薦者に必ず確認してください。推薦者はそのリンク先よりオンライン上で必要事項を入力し、電子署名を行うことで、本学へ推薦書を直接提出できます。推薦内容を志願者本人が見ることはできません。

推薦書は、必ず英語または日本語で入力するよう依頼をしてください。それ以外の言語では受付できません。

H. 活動実績

本学では、以下のA～Mの分野での課外活動実績をもつ志願者を評価します。ただし、高校時代（それに相当する課程（Grade10））以降の活動を対象とします。

各分野ごとに1つの活動実績を提出することが出来ます。複数の活動実績がある場合は、最も力を入れた活動に関する情報を入力してください。このページに含めることができない活動については、オンライン出願システム「その他活動実績」ページに入力してください。

分野A以外の活動実績は、その活動を証明する書類をアップロードしていない場合は評価の対象となりません。英語または日本語以外の場合、翻訳がないものも評価の対象となりません。翻訳は翻訳者の氏名・住所・連絡先・署名が記入されているもの、もしくは捺印されたものをアップロードしてください。証明書の発行機関、翻訳会社または資格を持つ翻訳者による翻訳のみ認めます。翻訳文書だけの提出は受け付けません。原本（英語または日本語以外）の証明書も必ずアップロードしてください。

活動分野		活動実績・成果の目安
A	生徒会活動	1学年相当以上の執行部活動
B	社会的活動 （ボランティア・地域交流）	メディアに掲載されるなど社会的に評価された活動やボランティア活動
C	入賞歴 （文化・芸術、学術、スポーツ）	全国大会や地域における大会での入賞実績やメディアに掲載されるなど社会的に評価された実績
D	模擬国連	活動規模不問
E	奨学金受給歴	受給期間・金額不問
F	教育プロジェクト	公的機関が実施する全国規模の教育事業・交流事業への参加実績
G	インターンシップ	企業における研修生としての就業体験
H	英語能力試験	スコア不問。TOEFL iBT®, IELTS, PTE Academic, TOEIC, 英検, TEPS 等
I	外国語能力試験（第3言語）	スコア不問。ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、韓国語 等の能力試験。（CEFR対応試験を推奨）
J	国際経験	海外の学校への在籍(長期留学含む)、海外での語学研修、海外でのサマースクール
K	その他技能・技術・資格	公文の高校基礎課程・最終教材終了テスト、CU-TEPのスコア、技能資格等
L	APU関連プログラム	・Academic and Cultural Experience (ACE)への参加 ・Virtual Mini Online University Program (VMUP)への参加
M	ナショナルチームでの活動	—

I. その他の受給予定奨学金

本学以外の機関から奨学金を受給予定される方は、その奨学金給付証明書をアップロードしてください。

J. 日本への入国歴

過去に日本への入国履歴がある、または過去に在留資格認定証明書（COE）を申請したことがある方は、必要情報を全て入力してください。また、COEの不交付歴がある、または在留期間更新許可申請が受理されなかったことがある方は、その時期と詳細な理由を入力してください。

K. その他の必要書類

写真

出願前3ヶ月以内に撮影した、胸上正面・無帽・無背景の写真をアップロードしてください。鮮明であれば、カラーでも白黒でも可。

パスポートのコピー

パスポートを所有している場合は、写真・氏名・パスポート番号面を必ずアップロードしてください。来日歴がある場合は、直近の出入国スタンプの押されているページも併せてアップロードしてください。
出願時点で有効なパスポートを持ってない場合でも出願可能です。

在留カードのコピー（すでに有効な日本の在留資格をお持ちの方のみ）

在留カードの両面のコピーをアップロードしてください。

パスポート内の指定書のページ（有効な「特定活動ビザ」を保有している方のみ）

パスポート中の特定ビザの分類（例：ワーキング・ホリデー、インターンシップ等）が記載されている「指定書」のページをアップロードしてください。日本に滞在しながら、特定活動ビザから留学ビザに切り替えることができるかどうか、必ず事前に居住地管轄の出入国在留管理局で確認してください。もし切り替えることができない場合は、速やかにアドミッションズ・オフィスに連絡してください。

入学時までに在留資格「留学」へ変更する方のための確認書

現在、日本の「留学」以外の在留資格を保持し授業料減免を希望する場合は、入学日前日までに在留資格を「留学」に変更する必要があります。授業料減免を希望し在留資格を「留学」に変更する場合は、必ず所定書式「入学時までに在留資格『留学』へ変更する方のための確認書」を出願時にアップロードしてください。確認書は本学アドミッションズサイト（https://admissions.apu.ac.jp/material_download/）よりダウンロードできます。**提出がない場合は、授業料減免対象とはなりません。**入学日（春入学4月1日、秋入学9月21日）の前日までに在留資格「留学」へ変更を行わなかった場合、在留資格「留学」の方対象の授業料減免は取り消しとなります。

L. 電子署名、APUサーベイ

出願完了前に、出願に関する同意書への電子署名とアンケートに回答してください。

M. 入学検定料支払

入学検定料の詳細は、p.23を参照してください。

クレジットカード決済

オンライン出願時に、オンライン出願システム内で支払ってください。支払証明の提出は不要です。

銀行送金

振込後、送金依頼書のコピーをオンライン出願システムにアップロードしてください。

支払い後の注意点

入学検定料支払完了後、必ずオンライン出願システム「出願確認と提出」ページへアクセスし、出願を完了してください。出願完了後にオンラインアセスメント（p.24参照）を受験する必要があります。

2. 編入学・転入学志願者が提出するもの

以下A～Dのセクションは、オンライン出願システム「出願基本情報」ページで、2年次編入学・転入学または3年次編入学・転入学を選択した場合にのみ表示されます。

以下A～Dの書類または情報をオンライン出願システム「編入学・転入学希望者学修状況」ページ内にて提出してください。

A. 編入学・転入学希望者学修状況

編入学・転入学希望者学修状況をオンライン出願システムで入力してください。

2回生編入学・転入学では**30単位まで**、3回生編入学・転入学では**62単位を上限**として本学入学時に単位認定を受けることができます。編入学・転入学で合格した方は、アップロードされた高等教育機関の成績証明書とシラバスに基づいて、認定単位数が決定されます。合格者には、最終選考結果通知書とともに認定予定の単位数を通知します。

現在履修中の科目がある場合は、単位修得後入学前までに必ず当該科目の成績証明書を提出してください。**最終の成績証明書の提出がない場合は、入学資格が取り消されます。**なお、本学を卒業するためには、124単位に相当する科目数を修得しなければなりません。

B. 編入学・転入学資格証明書類

「現在履修中の科目を証明する書類」と「所属機関（大学等）の卒業要件を示す書類（例：学生ハンドブック、大学のウェブサイトの該当部分）」をアップロードしてください。

高等教育機関を既に卒業している場合は、高等教育機関の卒業証明書のみをアップロードしてください。

C. APU専門科目の単位認定申請（3回生編入学・転入学のみ）

所定書式「APU専門科目単位認定申請書」をアドミッションズサイト（https://admissions.apu.ac.jp/material_download/）よりダウンロードしてください。申請科目に関する必要情報を入力し、オンライン出願システムへアップロードしてください。

不明点がある場合は、在籍中のもしくは前在籍の高等教育機関の教務担当部署に確認をしてください。

D. シラバス（3回生編入学・転入学のみ）

修得済み・履修中の科目の中から、本学の専門教育科目として単位認定を希望する全ての科目のシラバス（講義概要）をアップロードしてください。**シラバスの提出がない場合は、専門教育科目としての単位認定の審査は行われません。**単位認定を依頼するにあたっては、本学の専門教育科目の一覧をアドミッションズサイト（https://admissions.apu.ac.jp/course/）より参照してください。

シラバス（講義概要）とは、各科目の到達目標や学生の学修内容を記載したもので、通常、科目名・科目概要・評価基準・授業の到達目標・授業時間・授業回数・使用するテキスト等が記載されています。これらの情報がシラバスに記載されていない場合は、それらが分かる資料を別途アップロードしてください。

英語または日本語以外で作成されたシラバスについては、英語または日本語の翻訳をシラバスに添付する必要があります。翻訳資料は、シラバスの発行機関か翻訳会社、または資格を持つ翻訳者による翻訳のみ認めます。翻訳機関の公印または翻訳者の氏名・住所・連絡先・署名（または捺印）が明記されているかも、アップロード前にあわせて確認してください。

AACSB・EQUIS・AMBA・EPASのうちいずれかの認証校から国際経営学部（APM）編入学・転入学を希望する場合はシラバスのアップロードは不要です。代わりに所属学部がいずれかに認証されていることが分かる資料（所属機関ホームページの該当部分のコピー等で可）を提出してください。

3. 授業料減免

授業料減免を希望する志願者は、オンライン出願システム内より申請してください。早期に出願することで授業料減免を受給できる可能性が高まる場合があります。

本学への入学時に日本国の法律（出入国管理および難民認定法）に定められる在留資格「留学」を取得できる方は、出願時に授業料減免に申請できます。ただし減免が決定しても、**入学までに在留資格「留学」を取得できない場合は、減免を取り消します。**在学中に在留資格が「留学」以外に変更された場合についても同様です。

授業料減免は本学の理念に賛同していただいた日本国内外の企業や個人からの寄付金および日本国文部科学省からの補助金で運営されます。その趣旨は優秀で、経済的に修学困難な外国人留学生に対する奨学援助です。採用された方は一定の優れた成績を修め、他の学生の模範であることが求められます。

在学期間中は、セメスターごとに成績等による授業料減免の継続審査を行います。成績が優秀で、大学より課せられる課題を期日内に提出し、かつ本学奨学生として相応しい学生生活を過ごす限り、標準修業年限内まで適用されます。しかし、模範学生に相応しくない言動が見られた場合、および本学の名誉を傷つけた場合には減免が打ち切られます。希望者はこの趣旨を理解のうえ申請してください。授業料減免に関わる審査は入学選考と併せて、提出された書類および面接、オンラインアセスメントに基づく総合的な選考を行います。**授業料減免申請の選考結果は、最終選考結果発表時に通知します。**

1回生新入学の場合（2022年度入学者）*

授業料減免率	授業料減免額（年間）	授業料自己負担額（年間）
30%	390,000円	910,000円
50%	650,000円	650,000円
65%	850,000円	450,000円
80%	1,040,000円	260,000円
100%	1,300,000円	0円

編入学・転入学の場合（2022年度入学者）*

授業料減免率	授業料減免額（年間）	授業料自己負担額（年間）
30%	450,000円	1,050,000円
50%	750,000円	750,000円
65%	975,000円	525,000円
80%	1,200,000円	300,000円
100%	1,500,000円	0円

*授業料の改定に応じて変更されることがあります。2回生以降の授業料は1回生時の授業料（年間）と異なります。

4. 入学検定料

入学検定料は、クレジットカード決済で納入してください。クレジットカード決済を利用できない場合のみ、振込（海外送金、日本国内より送金）での支払いを受け付けます。入学検定料の支払いとオンライン出願の両方が済んではじめて出願が完了します。

¥ 支払い時の注意点

- 入学検定料が納入されるまで出願は受理されません。必ず締切日までに納入してください。クレジットカード決済は、締切日当日の日本時間23：59を過ぎると決済ができなくなります。
- 円建てで支払ってください。銀行送金の場合は、必ず送金依頼書のコピーをオンライン出願システム内にてアップロードしてください。
- 現金および郵便為替は受け付けません。
- プリペイドカードや海外利用不可のクレジットカードは利用できません。
- 入学検定料の免除はありません。なお、原則、入学検定料の返還はしません。ただし、次のいずれかに該当する方は、事務手数料を差し引いた一部または全額を返還する場合があります。
  - 入学検定料を多重で支払った場合、もしくは本学が定める入学検定料およびその収納にかかる事務手数料よりも多く払い過ぎていることが明確な場合
  - 本学が出願を不受理とした場合

返還方針の詳細については、アドミッションズサイト（https://admissions.apu.ac.jp/how_to_apply/refund_policy）を参照してください。

A. クレジットカード決済

決済金額

36,500円（内訳：入学検定料35,000円＋事務手数料1,500円）

支払方法

オンライン出願システムから支払いができます。

B. 銀行送金（クレジットカード決済を利用できない場合のみ）

決済金額

35,000円

上記の金額以外に銀行での送金手数料が必要です。送金手数料は銀行によって異なります。必ず送金人負担としてください。入学検定料が満額振り込まれていない場合は不足金額を再度請求します。

支払方法

送金目的	入学検定料等
連絡事項	志願者の氏名、電話番号
銀行名	三井住友銀行 大分支店（Sumitomo Mitsui Banking Corporation Oita Branch）
支店住所	〒870-0035 大分県大分市中央町1-3-22 （1-3-22 Chuo-machi, Oita-city, Oita-prefecture, 870-0035 JAPAN） Tel: +81-97-532-5161
口座番号	普通預金1001673
受取人名	立命館アジア太平洋大学 学校法人立命館 （RITSUMEIKAN ASIA PACIFIC UNIVERSITY）
Swiftコード	SMBCJPJT
IBANコード （必要な方のみ）	JP28　SMBC　0721　XXX2　4029　0868
海外送金手数料	送金人負担

日本国内から親戚や知人を通じて入学検定料を振り込む場合、連絡事項欄に**志願者本人の氏名と電話番号**を忘れずに入力してください。そのうえで、オンライン出願時に送金依頼書のコピーを必ずアップロードしてください。

5. オンラインアセスメント

オンラインアセスメントは、全ての国際学生の学力を公平に評価することを目的として実施しています。オンラインアセスメントで行われるテストおよびビデオ録画面接はオンライン出願手続き完了後に実施されます。オンラインアセスメントはコンピューターからのみ受けることができます。**それら全てのテストおよびビデオ録画面接を出願締切日までに完了する必要があります。**

A. 日本語基準で出願する場合

日本語基準志願者向けのオンラインアセスメントでは、論理的思考力、批判的思考力を測ることを目的に、2つのセクションで構成されるオンラインビデオ面接が行われます。授業料減免に申請する場合は約15分、授業料減免に申請しない場合または3回生編入学・転入学の場合は約30分要します。なお、ビデオ録画面接は、対面形式では行われません。ビデオ録画面接を行うためのウェブサイトにて表示される質問に回答し、それらが自動的に録画されます。それぞれの質問には回答時間の制限が設けられています。

B. 英語基準で出願する場合

英語基準志願者向けのオンラインアセスメントは、Watson-Glaser Critical Thinking Appraisal III test、the Core Abilities Assessment test、ビデオ録画面接の3つで構成されます。オンラインアセスメントは全体でおよそ60～70分程度の時間を要します。これら3つを出願締切日までに完了してください。

ビデオ録画面接

（授業料減免を申請する場合：約5分、授業料減免に申請しないまたは3回生編入学・転入学の場合：約20分）
ビデオ録画面接は対面形式で行われません。ビデオ録画面接を行うためのウェブサイトにて表示される質問に回答し、それらが自動的に録画されます。それぞれの質問には回答時間の制限が設けられています。

Watson-Glaser III Critical Thinking Appraisal (WGIII)

（所要時間：約30分）
「問題を特定して分析し、適切で合理的な結論に到達するために関連情報を探索し評価する」というプロセスにおける個人の能力を測定します。1）仮定を認識する能力、2）議論を評価する能力、3）結論を導き出す能力という、論理的思考能力の3つの側面を評価すると共に、クリティカル・シンキング（批判的思考）習熟度を測定します。

Core Abilities Assessment (CORE)

（所要時間：約20分）
「言語的・数値的・抽象的な項目で構成された設問に対し、適切な推論を行い、情報から結論を導き出す」というプロセスにおける個人の一般認知能力を測定します。

上記オンラインアセスメントテストのサンプル問題は、アドミッションズサイト（https://admissions.apu.ac.jp/how_to_apply/）を確認してください。出願方法より自身の出願区分を選択し、「選考とオンラインアセスメント」のセクション内にて確認できます。

はじめる前に

WGIIIとCOREの受験前に、使用するコンピューターにSafe Exan Browser (SEB)がインストールされている必要があります。これは、不正防止のために必要な措置です。詳細は、英語基準志願者向けのオンラインアセスメントに関するガイドライン（http://r.apu.jp/SEB2022）を参照してください（英語のみ）。SEBに関するシステム要件などの詳細は、ウェブサイト（https://safeexambrowser.org/about_overview_en.html）を参照してください。

6. 二次選考：面接（授業料減免を申請している方のみ）

二次選考（面接）は、本学が指定した日時にZoomを使用して実施されます。夏季および年末年始の大学休業期間と選考日程が重なる場合は、あなたに連絡を受け取るまでに時間を要する場合があります。**なお、面接のために来学する必要はありません。**詳しくは、オンライン出願完了後にEメールで連絡します。

面接にむけて

面接の詳しい内容は開示していませんが、APUの掲げるミッションを念頭に面接準備に臨んでください。APUでは基本理念である「自由・平和・ヒューマニティ」「国際相互理解」「アジア太平洋の未来創造」という理念をベースに、APU2030ビジョンという将来計画の中では「世界を変える人」を育てることを目標に掲げており、そのようなAPUの理念に共感し、周囲の仲間とともに高めあっていく人を求めています。

7. 選考方法

選考時に来学していただくことはありません。出願時に提出されたすべての書類に基づいて、書類審査、オンラインアセスメント、面接等により選考を行います。なお、必要に応じて、出身学校や推薦者等に問い合わせるほか、入力された情報やアップロードされた書類について、志願者に説明を求めることもあります。

今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、本要項に記載されている選考方法とは異なる方法で選考を実施することがあります。その場合は、アドミッションズサイト（https://admissions.apu.ac.jp/）にて案内があります。

8. 障がいのある志願者への受験上の配慮

本学は「立命館アジア太平洋大学 障がい学生支援に関する指針（ガイドライン）」に沿い（p.32参照）、障がいなどの状況に応じて受験特別配慮を手配する場合があります。受験特別配慮を希望する場合は下記記載の内容をよく読み、必要な書類をアップロードしてください。

受験上の配慮申請について

受験上の配慮を希望する場合は、**出願の前に**本学指定のフォーマット「受験上の配慮申請書」、及び可能であれば医師の診断書もしくは、診療情報提供書を提出してください。

*合格者は、医師の診断書と診療情報提供書の両方の提出が必要となります。

ステップ1

受験上の配慮希望申請

希望する選考日程出願締切日の4週間前までに本要項裏面の問い合わせフォームより必要情報（配慮申請書を含む）を取得し、配慮申請を行ってください。

諸事情により4週間前までに提出ができない場合は、問い合わせフォームから必要情報を取得後、理由をそえてEメールを送付してください。送付先は、必要情報の中に記載されています。理由次第では受理できないこともありますのであらかじめ了承ください。

↓

ステップ2

受験上の配慮希望申請の受理通知

申請が受理でき次第、APUよりメールで受理通知を送付します。出願時に、受理通知をオンライン出願システム「その他の必要書類」ページにて提出してください。

↓

ステップ3

受験上の配慮内容の決定

受理通知後3週間以内に、受験上の配慮内容決定通知書をメールで送付します。

9. 入学に際する医療上の注意事項

以下の事項は、日本の医療情報や、本学・本学周辺の医療や福祉の環境について説明したものです。APU入学後の医療環境への理解を深め、円滑な学生生活を送っていただくために必要な情報として提供しています。

A. ヘルスクリニックについて

本学に設置しているヘルスクリニックは医療機関ではないため、治療薬の処方、注射や点滴等の医療行為を行うことができません。診療・治療が必要な場合は、学外の医療機関を利用する必要があります。

B. 治療の継続について

現在治療中の病気等がある場合は、入学後も治療の継続が必要か否かを、主治医と相談してください。入学後、日本の医療機関で治療継続を希望する際は、治療の計画書や診療情報提供書[*1]を準備していただく必要があります。

C. 薬の持ち込みについて

日本の法令上、海外からの医薬品の国内持ち込みには厳しい制限があります。現在使用している薬[*2]を、日本へ持ち込めるか否か、日本大使館、もしくは厚生局に必ず確認してください。日本に薬を持ち込む際には正式な手続きが必要となります。

〈参考：厚生労働省HP「医薬品の海外からの個人輸入について」〉
英語：
http://www.mhlw.go.jp/english/policy/health-medical/pharmaceuticals/01.html
日本語：
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/iyakuhin/yakubuturanyou/index_00005.html

D. 精神科領域疾患・障がい（精神疾患、発達障がい、睡眠障がい等）について

本学の周辺において、日本語以外の言語で「精神科領域疾患・障がい」に対応できる医療機関はなく、精神科領域における医薬品の日本国内持ち込みにも制限がありますので留意してください。

現在、「精神科領域疾患・障がい」に対する治療を行っており、入学後も治療を継続する必要がある場合は、本要項裏面の問い合わせフォームより必要情報を取得し、治療継続方法を主治医と相談してください。

E. 周辺環境

別府市内の公共交通機関における車椅子対応は十分ではありません。通学の際によく利用されるバス路線についても、現時点では車椅子対応可能なバスはわずかしかなく、通学での利用は現実的ではありません。また、利用の際には事前にバス会社へ連絡する必要があります。車椅子を利用されている方で、本学への進学を検討している場合は、一度本学の環境を確認してください。

F. その他

入学後の生活において、支援や配慮が必要になる可能性がある場合は、本要項裏面の問い合わせフォームより詳細な情報を取得してください。合否には関係がありません。合格後に連絡を頂いても構いません。

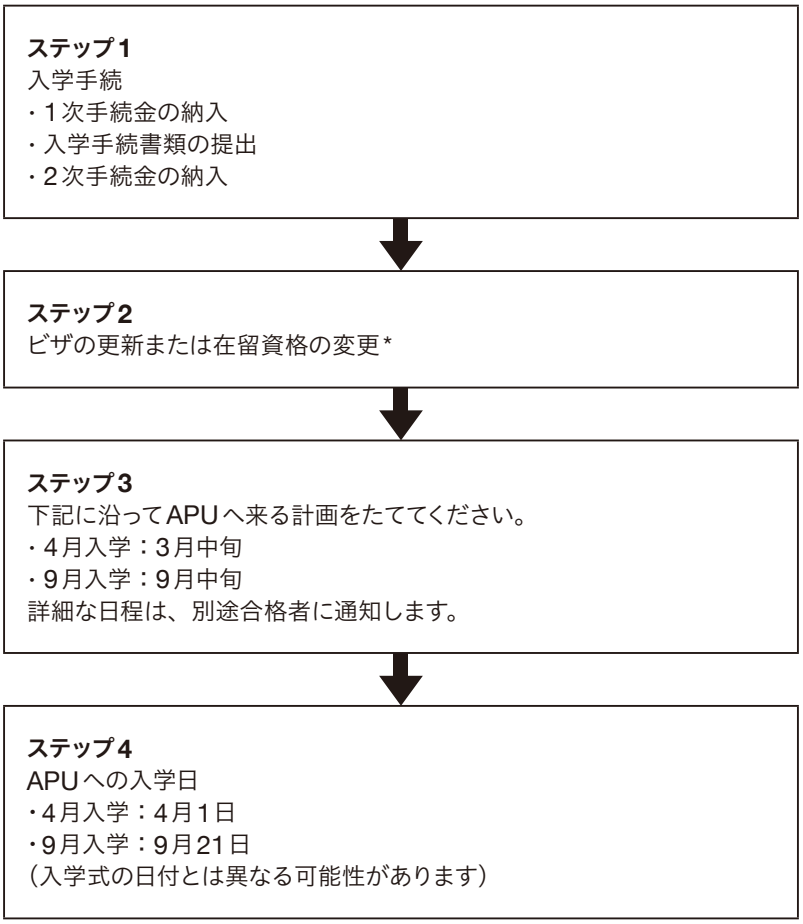
過去には、母国で服薬していた薬が日本で処方できなかった例や、母国では自己注射が可能であっても、日本では自己注射はできないものだった、という例もありました。このような事態を避け、充実した学生生活を送るために、持病がある方は治療の継続方法や薬について、日本の医療事情を十分に調査した上で、かかりつけ医に相談をし、入学を決定してください。

不明な点がある場合、相談をしたい場合は、本要項裏面の問い合わせフォームより問い合わせてください。

[*1] 傷病名、症状、検査結果、治療経過及び治療計画を明記したもの。日本語もしくは英語で記載。
[*2] 注射薬の持ち込みについて：自己注射以外の薬剤は、医師の指示の元、医療機関にて注射をしてもらう必要があります。医療機関の状況によっては、注射を実施できない可能性もありますのでご注意ください。本学のヘルスクリニックでは注射等の医療行為はできません。

入学手続

合格者は所定の期間内に、入学手続金を納入するとともに、入学手続書類を提出する必要があります。最終選考結果発表後に案内するオンライン入学手続システム内、入学手続要項にて詳細を確認してください。なお、締切日を過ぎての手続きおよび支払いは一切受け付けられません。



*最終選考結果発表後に日本を出国する必要がある場合は、アドミッションズ・オフィスに本要項裏面に記載の問い合わせフォームより連絡してください。

1. 出願書類の原本提出

入学予定者は全員、出願時にアップロードした書類の原本提出が必要です。原本もしくは、原本証明がなされた複写のみを受け付けます。p.30の書類提出締切日までに必着で郵送をしてください。APUの海外事務所や連絡窓口がある国・地域在住の方は直接持ち込むか、書留で郵送してください。

A. 合格後に、原本提出が必要な書類

書類	対象	原本の提出
成績証明書	全員	必須 （原本または原本証明がなされた複写）*1
各種共通試験の成績証明書	出願時に提出しており、試験実施機関からのスコアレポートが送付されない場合	必須 （原本または原本証明がなされた複写）*1
卒業証明書または 卒業見込証明書	出願時に提出した方	必須 （原本または原本証明がなされた複写）*1
言語能力証明書*3	TOEIC® L&R Test、英検、 日本語能力試験JLPTを提出した方のみ	必須
翻訳*2	翻訳書類を提出した方のみ	必須

*1 公的機関（当該書類を発行した機関が望ましい）が、原本と同じものであると認め公印を押した写しのこと。詳細な作成方法を記載した「原本証明がなされた複写について」は、アドミッションズサイト（https://admissions.apu.ac.jp/material_download/）で確認ができます。

*2 英語または日本語以外で作成された証明書等は、英語または日本語の翻訳の原本が必須です。翻訳者の氏名・住所・連絡先・署名が記入、もしくは捺印されたものを提出してください。証明書の発行機関、翻訳会社または資格を持つ翻訳者による翻訳のみ認めます。なお、翻訳書類のみの提出は受け付けません。

*3 基準言語の言語能力証明として提出をした言語能力証明書。

提出書類

- 上記書類以外にも原本提出を求めることがあります。
- 提出された出願書類は、いかなるものであっても返却できませんので、再発行できない証明書等は、原本証明がなされた複写で提出してください。なお、提出された書類は、本学の文書保管規定に則り処分します。
- 提出された書類が出願時と異なる場合、また偽造や提出した情報における虚偽記載があった場合は、入学許可を取り消します。

2. 入学手続締切

最終選考結果発表後に案内するオンライン入学手続システム内にて、各締切日を確認してください。表中のNo.は選考日程にあるNo.に対応しています。

A. 一般入学手続締切

2022年4月入学

No	一次手続金　納入締切	書類提出締切	二次手続金　納入締切
1	2021年10月28日（木）	2021年11月25日（木）	
2	2022年　1月13日（木）	2022年1月27日（木）	2022年2月10日（木）
3	2022年3月10日（木）		
7	2022年1月6日（木）	2022年1月13日（木）	2022年1月20日（木）
8	2022年2月24日（木）		

2022年9月入学

No	一次手続金　納入締切	書類提出締切	二次手続金　納入締切
4	2022年3月10日（木）		
5	2022年5月26日（木）	2022年6月16日（木）	2022年6月23日（木）
6	2022年8月　4日（木）	2022年8月18日（木）	
9	2022年5月26日（木）	2022年6月16日（木）	2022年6月23日（木）
10	2022年8月　4日（木）	2022年8月18日（木）	

3. 入学手続金

入学手続を完了するために、下記の費用の支払いをしなければなりません。

十分な経済能力があるかを確認したうえで、出願を行ってください。合格後に案内するオンライン入学手続システムにて、入学手続金等請求書の確認ができます。本学への入学を希望する合格者は、各締切までに入学手続金を納入しなければなりません。**指定期日までに納入しない場合は入学資格を失います。**一旦納入された入学金とAPハウス入居費は、理由のいかんに関わらず返還しません。

A. 一次手続

入学金：200,000円

B. 二次手続

¥ 重要

二次手続金は、授業料、住宅補償料・保険料、入寮に関する前納金の3つの費用から構成されています。二次手続でそのすべてを納入しなければなりません。

授業料

APU入学前に第1セメスターの授業料を全額納入しなければなりません。
1回生新入学：650,000円　編入学・転入学：750,000円
授業料減免の適用者の授業料は、以下のとおりです。

授業料減免率	0%	30%	50%	65%	80%	100%
1回生新入学	650,000円	455,000円	325,000円	227,500円	130,000円	0円
2回生3回生 編入学・転入学	750,000円	525,000円	375,000円	262,500円	150,000円	0円

学研災付帯学生生活総合保険

1回生新入学：17,540円
2回生編入学・転入学：13,400円
3回生編入学・転入学：9,250円
日常生活における賠償責任事故に備え、本学で学ぶすべての国際学生が本学指定の保険に加入します。詳細は合格後に案内するオンライン入学手続システム内にて、学研災付帯学生生活総合保険のご案内を確認してください。

入寮に関わる前納金

4月入学：228,000円
9月入学：203,500円
授業料減免の適用有無にかかわらず、APハウスに入寮するすべての入学者が支払う必要のある費用です。内訳は入居費（32,000円）、敷金（98,000円）、2ヶ月分（4月入学）または1.5ヶ月分（9月入学）の家賃（月額49,000円）です。

上記、各金額については改定されることがあります。

C. 卒業までの授業料

本学を卒業するためには通常4年間で124単位以上を修得することが必要です。卒業までの年間授業料の参考例は以下のとおりです。

	1回生時	2回生時	3回生時	4回生時
1回生新入学	1,300,000円	1,500,000円	1,500,000円	1,500,000円
2回生編入学・転入学	—	1,500,000円	1,500,000円	1,500,000円
3回生編入学・転入学	—	—	1,500,000円	1,500,000円

4. 査証手続き

すでに査証を取得している方の更新および変更について

在留資格の変更・更新については出入国在留管理局に、登録情報（転入届、転出届等）の変更・更新などについては市町村区役所等で確認の上、各自で必要な手続きをしてください。あわせて、郵便局等での転送サービス手続きを行ってください。入学日の前日まで（春入学：3月31日、秋入学：9月20日まで）に在留資格「留学」になっていない場合、在留資格「留学」の方対象の授業料減免は取り消しとなります。詳細は、p.22を参照してください。

立命館アジア太平洋大学 障がい学生支援に関する指針（ガイドライン）

立命館アジア太平洋大学（以下本学）では、以下の指針（ガイドライン）に基づき、身体障がい、発達障がい、精神障がい、その他の心身の機能の障がいがある学生（以下「障がい学生」という。）の支援を行う。

ただし、本指針（ガイドライン）は、支援制度の基準、根幹を定めたものであり、支援内容については、障がいの内容や程度に応じ、個別に必要かつ合理的な配慮を検討し、障がい学生や関係者と十分な協議を経た上で決定する。

1. 支援理念

本学に従事する全ての教職員は、本学での修学において支援を求める学生が、本学での学びの経験を通して、成長し社会につながっていく、そのプロセスを支援する。また本学は、本学に在籍する学生及び関係者が本指針を理解し、共に協力し合うことを期待する。

2. 基本方針

1）本学の教職員は、本学に在籍する障がい学生が、障がいのない学生と分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら学生生活を送ることができるよう支援を行う。
2）障がい学生の支援を通して、すべての学生の学びと成長に寄与する取組みを行う。
3）障がいのある学生に対する支援は、原則として本人からの支援要請に基づき行うものとする。
4）支援内容の判断が困難な場合には、障害者基本法に定める「合理的配慮」並びに文部科学省の「障がいのある学生の修学支援に関する検討会」報告（第一次まとめ・第二次まとめ）が定める基準、取扱いを参考とし、学生の個別事情及び本学の環境等を勘案して判断する。

3. 支援の目的

本学の障がい学生支援は、障がいを理由として教育や学習の権利が不当に損なわれることのないよう取り組むことを第一の目的とする。同時に、修学の上で必要に応じて適切な支援を行うことや、支援活動を通じて、よりよい人間関係を養うとともに、支援者が障がいについて理解できる場を提供する。

4. 支援体制

本学における障がい学生の支援者は、本学の教職員及び障がい学生を支援する本学の学生サポーターとし、学外の障がい者支援の専門家等とも緊密に連携を図る。

本学は障がい学生への支援を全学的に行うために、スチューデント・オフィス内に「障がい学生相談受付」を設ける。またスチューデント・オフィス、アカデミック・オフィス、アドミッションズ・オフィス、キャリア・オフィスに「障がい学生支援相談員」を配置し、学生等へ公開する。学生はスチューデント・オフィスの「障がい学生相談受付」だけではなく、直接、相談員に相談することもできる。

「障がい学生相談受付」は、障がい学生から受けた相談内容に応じ各オフィスの相談員に繋ぎ、相談員は障がい学生の修学支援及び関係部局間や支援者間の連携支援が適切に行われるための調整を行う。

5. 個人情報の保護と守秘義務

1）支援者が支援をする上で知り得た障がい学生の個人情報（障がいや相談の内容を含む。）の管理を厳密に行い、第三者に個人情報の開示や提供が必要な場合は、本人の同意を得るものとする。
2）障がい学生への連携支援を行うために必要と本学が判断した場合、集団守秘義務を十分に遵守しつつ支援者間での個人情報の共有を行うことができる。

6. 情報公開

本学の障がい学生支援方針、支援体制や相談の進め方また支援内容等について、本学ホームページ等を活用し、学生や志願者等に適宜、適切な方法で周知する。

7. この指針（ガイドライン）に関する事務は、スチューデント・オフィスが行う。

8. この指針（ガイドライン）の改廃は、学生委員会、教学委員会の議を経て、学長が決定する。

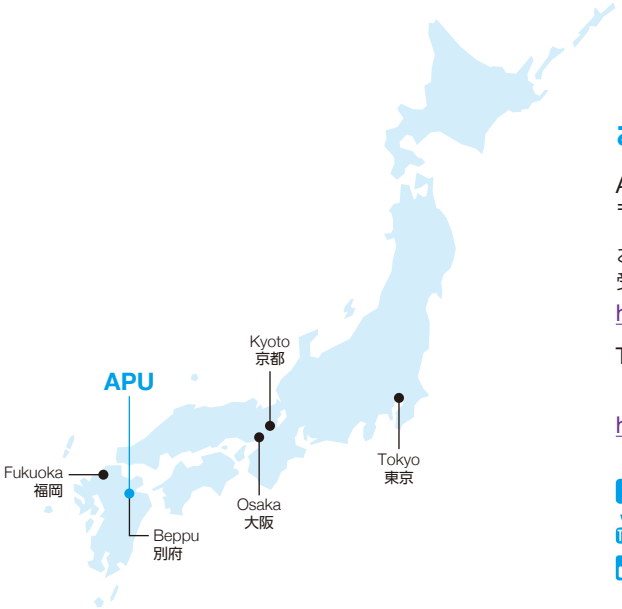
付則
この指針（ガイドライン）は、2016年4月1日から施行する。

障がいのある学生に対する本学の支援について http://www.apu.ac.jp/home/life/content39/

性の多様性に関する基本方針

立命館アジア太平洋大学は、基本的人権の尊重という観点より、性の多様性を尊重します。いかなる性的指向や性自認の学生も人権侵害を受けず、また、性的指向や性自認を理由に不利益な扱いをされることも不快な思いや苦痛を受けることもなく、本学において学修し、学生生活を送る環境を整えます。

性の多様性に関わる本学の環境について
http://www.apu.ac.jp/home/life/content57/



お問い合わせ

APUアドミッションズ・オフィス（国際）
〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1

お問い合わせは問い合わせフォームより受け付けています。
http://r.apu.jp/contact_ja

Contact us!

Tel: +81-977-78-1200（日本語対応）
+81-977-78-1119（英語対応）

https://admissions.apu.ac.jp/

Ritsumeikan.APU
APUAdmissionsOffice
ritsumeikanapu

RIJ-J02
2021年6月発行

NOT FOR SALE